



# 平泉ナンバーの実現を！

～平泉ナンバーを実現させる会～

## ご当地ナンバーの公募がスタート

これまで、ご当地ナンバーである「平泉ナンバー」の実現に向けては、要望書や署名簿を国土交通大臣に提出するなど、当会が主体となって実現に向けた取り組みを行って参りましたが、平成25年2月26日付けで、ご当地ナンバーの公募を開始することが国土交通省より発表されました。



平泉ナンバーイメージ

## ご当地ナンバー導入の基準

ご当地ナンバー導入の基準として、導入を目指す地域が原則として複数の市町村の集合体であること、対象地域内の登録自動車台数が10万台を超えていること、漢字2文字の地域名で全国的に認知されていること、自動車保有手続きのワンストップサービスを導入している(または導入計画がある)ことなどが示されました。

平泉ナンバーについては、いずれの条件も満たしていると考えられることから、今後は要綱で示された手続きを進めていく予定としております。

### 導入の基準(ご当地ナンバー(第2弾)導入要綱抜粋)

#### 〔1〕地域の基準

地域特性や経済圏等に関して一定のまとまりのある地域で、一般に広く認知された地域であり、原則として、複数の市町村の集合体であること。

対象地域内の登録自動車数が10万台を超えていること。

対象地域において、地域住民の具体的なニーズがあること。

対象地域における地域振興・観光振興の中で、新たなナンバープレートの位置付け、活用方策等が明確に示されていること。

対象地域を管轄する都道府県において、自動車保有関係手続きのワンストップサービスを導入している又は概ね3年以内の導入計画があること。

対象地域が、当該地域を管轄する都道府県内における他の地域名表示の対象地域と比較し、人口、登録自動車の台数等に関して、極端なアンバランスが生じないものであること。

#### 〔2〕地域名の基準

行政区画や旧国名などの地理的名称で、当該地域を表すのにふさわしい名称であり全国的にも認知されているものであること。

読みやすく、覚えやすいものであり、既存の地域名と類似し混同を起こすようなものでないこと。

原則として「漢字」で「2文字」。(例外として認める場合でも「4文字」)ローマ字は認めない。



平泉ナンバー導入地域

## 各市町の登録自動車台数

市町名	登録台数
一関市	50,669台
奥州市	51,079台
金ケ崎町	6,901台
平泉町	3,578台
合計	112,257台

(H24.3.31現在)

## 平泉ナンバー導入までのスケジュール

平泉ナンバーの導入に向けた手続きとして、今後、アンケートなどを通じて平泉ナンバーの導入に関する住民の意向を調査した後、県を通じて国に対し要望書を提出する予定です。

スケジュールどおり進めば、審査会での審査を経て本年夏ごろに導入の是非が決定され、平成 26 年度中に「平泉ナンバー」が誕生することになります。

### 平泉ナンバー導入までのスケジュール

岩手県に対し要望書提出

岩手県から東北運輸局へ要望書提出(6月28日締切)

審査会の開催

導入の是非の決定(本年夏ごろ)

平泉ナンバーの交付開始(平成26年度中)

## 原付ナンバープレートのデザインを選考しました

一関市、奥州市、金ケ崎町、平泉町がそれぞれ新たに交付する原動機付自転車等のナンバープレートのデザインの公募を行ったところ、全国から 125 作品の応募がありました。

応募いただいた作品について、デザイン選考委員会を開催して審査を行い、ナンバープレートのデザインとして採用する最優秀賞(1作品)と優秀賞(2作品)の候補作品を選考しました。

今後、選考されたデザインの実用化に向けて必要な手続きを経て最終的なデザインを完成させ、自動車の「平泉ナンバー」の実現に先駆け、本年7月頃に交付を開始する予定です。

なお、デザインの入賞作品については、4月に開催する平泉ナンバーを実現させる会の総会の席上で発表する予定です。



デザイン選考の様子

## 「平泉ナンバーを実現させる会」の構成団体

一関商工会議所、藤沢町商工会、奥州商工会議所、前沢商工会、金ケ崎町商工会、平泉商工会、財団法人一関観光協会、花泉観光協会、大東観光物産協議会、千厩町観光協会、東山町観光協会、室根山観光協会、藤沢町観光協会、社団法人奥州市観光物産協会、金ケ崎町観光協会、社団法人平泉観光協会、一関市、奥州市、金ケ崎町、平泉町

## 問い合わせ先

〒021-0867 一関市駅前1 一関商工会議所 業務課 電話 0191-23-3434

平泉ナンバーを実現させる会